



和菓子売り場



カフェスペース



和菓子体験コーナー



庭



外観

■ インテリア&マテリアル DATA

| | | | |
|-----------|-----------------|--------|--|
| 業態 | 和菓子屋 | 外壁 | リシン吹付塗装 |
| 施工種別 | 改装 | サイン | 強化ガラス シート貼り |
| 立地 | 路面店 | 床 | 塩ビタイル TOLI/PST2105 |
| 竣工日 | 2021年7月1日 | 壁 | SANGETSU製クロス貼り、炭化煤竹(竹六商店) |
| 設計・施工費 | 1000万円以上 | 天井 | SANGETSU製クロス貼り、炭化煤竹(竹六商店) |
| 設計・デザイン | LOGUE-ONE/小林 将人 | 家具・棚 | 特注カウンター、収納棚(Dala木工) |
| 施工 | 株式会社アリオ | ディスプレイ | 特注ケース(Dala木工) |
| 照明 | テス・ライティング | 照明器具 | ダウン、スポット(テス・ライティング)ペンダント、外部ダウン(ODELIC) |
| 撮影(カメラマン) | アラキシン | | |

お店づくりを楽しめるかが鍵

昭和12年創業の伝統ある和菓子屋「御菓子司 亀屋」様の改装をご協力させて頂きました。元々販売スペースとカフェスペースが一体となっていた為、夏場には名物のかき氷を食べに来られるお客様と和菓子を買いられたお客様が重なってしまい、お店の中が混雑していました。改装のご要望は店舗面積を変えずに「和菓子販売スペース」「カフェスペース」「和菓子作り体験スペース」を作りたい。レイアウト

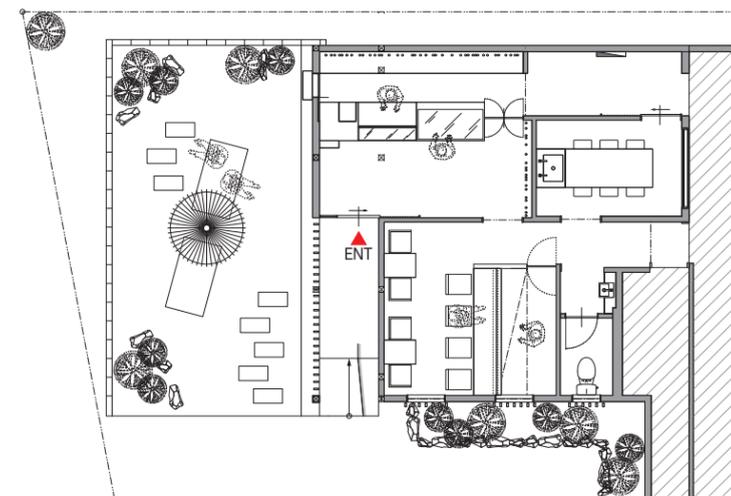
作成が非常に大変ではありましたがオーナー様には何度もお打ち合わせして頂き納得のいくレイアウトができました。お客様と一緒に作っていく過程が設計の一番の面白い所でもあります。ここが楽しくないといのお店にならないと思っています。お店を作られるオーナー様、お店にこられるお客様、双方に喜ばれるお店づくりを弊社は目指しています。

LOGUE-ONE/小林 将人

亀屋

■ 店舗 DATA

店名(英文) okashitukasa kameya
 和文 御菓子司 亀屋
 所在地 愛知県一宮市木曾川町黒田字北宿二の切52
 オナー名・店長 株式会社亀屋/岩田 高志
 運営会社(建設先)株式会社亀屋/0586-86-4620
 URL https://www.kame-ya.net/index.html
 アクセス 名鉄新木曾川駅より徒歩15分
 TEL 0586-86-4620
 年間の広告費 30万円
 コロナ対策 キャッシュレス決済(aupay, paypay, 交通系IC、クレジットカード)、改装(アクリル板の設置)、体温感知機能付きアルコール消毒噴霧器、ニューあいちスタンダード認証店3つ星取得。



フロア面積: **12.9**坪(42.7㎡)
 メイン顧客層: 40~50代
 平均来店客数/日: 100名
 平均客単価: 1,500円
 主な集客方法: 店舗WEB、口コミ、インスタ販売(主な取扱)商品: 和菓子、和菓子作り体験、かき氷

■ スモール店舗 設計・顧客対応の工夫点

- 1 作業を止めない物の配置
- 2 無駄なスペースを作らない
- 3 要望を聞く際、どうしたいかではなくどうなりたいかが重要